

専門基礎分野
医学検査の基礎と
その疾病との関連

免疫学

責任者：高木 康
学年・学期：第1学年・後期

単位数：1単位(30時間)

◆一般目標(GIO)

免疫血清学的臨床検査を理解し、臨地実習を円滑に行うために、主に動物(ヒト)での生体免疫に対する基本的な知識を習得する。

◆到達目標(SBOs)

1. 「免疫」の概念、免疫に関与する因子・細胞について説明できる。
2. 抗原の条件、種類について述べるができる。
3. 免疫グロブリンの種類と基本構造を説明できる。
4. 免疫グロブリンの多様性について説明できる。
5. 外界からの抗原の侵入に対する生体の反応を説明できる。
6. 一次免疫応答、二次免疫応答について説明できる。
7. 感染に対する生体の防御機序について説明できる。
8. 輸血・臓器移植の概略を説明できる。
9. アレルギーの概略を説明できる。
10. 腫瘍免疫の概略を説明できる。

チェック

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

◆学習方法

プリント、教科書を用いた講義と授業前の自学自習により学習する。

◆評価方法

確認試験、定期試験により行う。

◆教科書

臨床検査学講座 『免疫検査学』 窪田 哲朗 他著 医歯薬出版(株)

◆参考書

『好きな免疫学』 多田 富雄 監修、萩原 精文 著 講談社サイエンティフィク

| 回数 | 項 目 | 講 義 内 容 | 担 当 |
|----|------------|------------------|-----|
| 1 | 概念と種類① | 免疫とは | 高 木 |
| 2 | 概念と種類② | 免疫の種類 | 〃 |
| 3 | 概念と種類③ | 免疫の特異性 | 〃 |
| 4 | 抗 原① | 抗原とは(完全抗原と不完全抗原) | 〃 |
| 5 | 抗 原② | ハプテンとアジュバント | 〃 |
| 6 | 抗 体① | 抗体と血清蛋白 | 〃 |
| 7 | 抗 体② | 抗体の基本構造 | 〃 |
| 8 | 抗 体③ | 免疫グロブリンの種類 | 〃 |
| 9 | 免疫担当器官・細胞① | リンパ節、胸腺、脾臓 | 〃 |
| 10 | 免疫担当器官・細胞② | リンパ球 | 〃 |
| 11 | 免疫担当器官・細胞③ | マクロファージ、顆粒球 | 〃 |
| 12 | 免疫応答① | 抗体産生機構 | 〃 |
| 13 | 免疫応答② | 一次免疫応答と二次免疫応答 | 〃 |
| 14 | 免疫応答③ | 抗体産生調節機構 | 〃 |
| 15 | 感染と免疫 | 感染に対する生体防御 | 〃 |